

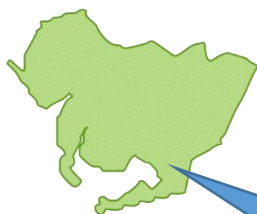
<⑤クラブの復活事例：愛知県老連>

気軽に参加でき、楽しめる企画で、地域と密着 ～ クラブの発展に ～

愛知県豊橋市 平岡区老人クラブ 若竹会

■クラブの現状

クラブ域 豊橋市岩田小学校区（豊橋駅の東約4km）の5クラブのうちの1クラブ
 ※愛知県で人口5番目の豊橋市の東部で、広い運動公園もある住宅地域

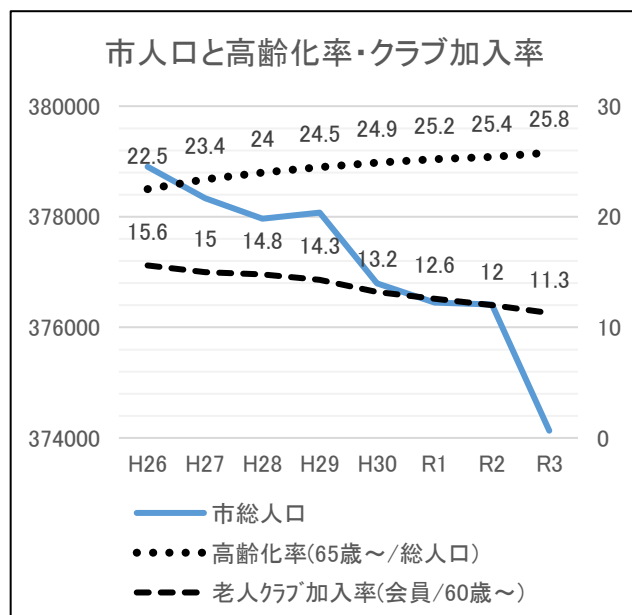
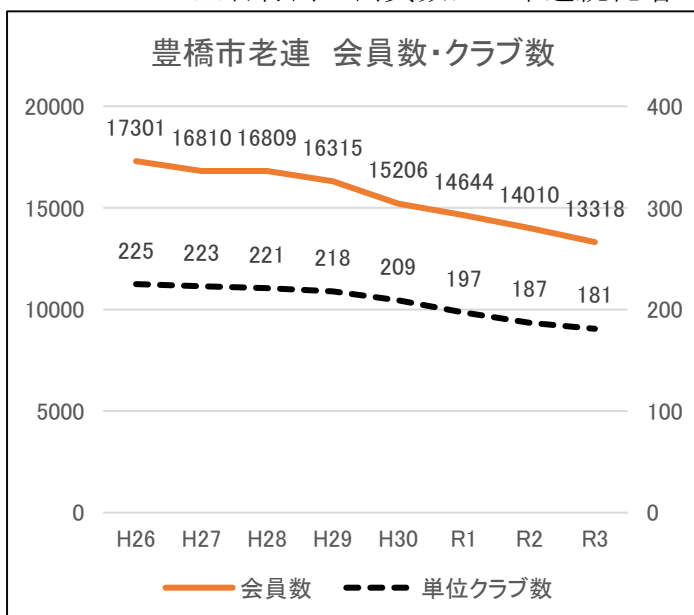


会長 河野 稔

結成日 平成22年4月1日（再結成）

会員数 87名 平均年齢 約77歳

※若竹会の会員数は7年連続純増



1. 十数年前のクラブ休会・解散要因

解散前のクラブの活動は、クラブ役員5人と町総代が集まり、会食をしながら年に1回総会を開催、会員には、石鹸を贈るだけの活動でした。そのため会員も増えず、役員も十数年間同じ人が続けていました。その結果、会長をはじめ役員の高齢化とともに、体調不良の人が出てきて存続が難しくなり、解散に至りました。

2. 復活の契機

解散後、2年を過ぎたときに、当時の自治会長（伊達 勲）は、町内の高齢者増加の中で、活発な町内活動や防災対応をしていくためには、経験豊富な高齢者の組織がどうしても必要なこと、そのためには「老人クラブ」が必要であることを強く感じました。それから、自治会三役での話し合いを何度も行い、「再結成」を決意しました。

再結成するにあたっての大きな問題は、老人クラブの役員を誰が務めるかでした。

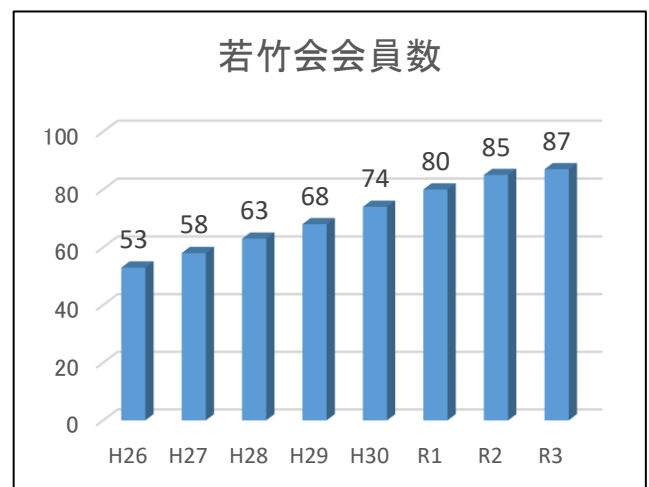
老人クラブ会長は当時の自治会副会長が務めるとしましたが、その他の役員はどうしようかと悩みました。そこで、自治会長と老人クラブ会長で、老人クラブの副会長、会計、女性部長の候補をリストアップし、個別に訪問し話をすることにしました。その結果、それぞれの方から承諾を得て役員が決まりました。

以下は再結成するにあたって特に力を入れて取り組んだことです。

- ・老人クラブの「名称」を重視。「老人クラブ＝年寄」のイメージを取り除くため「若竹会」と改称した。
- ・老人クラブ再結成の必要性を訴えたチラシと会員募集・申込書を、役員予定者の氏名入りで町内回覧をした。
- ・行事への参加は、会員でも非会員でも参加でき、“若い人の参加も歓迎”をモットーにした。
- ・老人クラブの活動を会員だけでなく、町内の人にも知ってもらうこと

を意識して、「若竹会ニュース」を発行し、全会員への配布と町内回覧をした。

その結果、50名以上の人から申し込みがあり、「再結成」が実現しました。



3. クラブ活動の特色

(1) 加入しやすさ＝ 役員にならずに、楽しむだけでクラブに入れる

再結成時は、“入会すると役職に就かされる”という未加入者が危惧していた不安要素を払拭するため、「クラブ復活において役職は既に確定しているので、これから入る方は行事を楽しむことに専念できる」とアピールし、新しいメンバーを募りました。

現在では、会長任期は3年として元気なうちに次へバトンを渡していき、前会長は役員として残り、新会長を補佐するようにしています。できるからといって1人の会長が長年務めることはしません。これは解散前の老人クラブの教訓です。

他の役員は80歳未満とし、随時若返りを図り次期会長候補を養成し、80歳を過ぎても元気な人には、世話人または協力者として活動に参加してもらっています。

(2) 参加してみたい行事を企画＝ 楽しく、クラブ会員以外も参加しやすい

多くの行事は、会員以外の方も参加でき、地域の人たちに親しまれています。会員以外の方々と垣根をあえて低くしている理由は、「将来の会員を開拓するためにも、老人クラブが地域の様々な世代の人たちに認知され、親しまれていけば、いざ入会をお願いをした際に、違和感を持たないかもしれない。また、未加入者にはお試し期間にもなるから。」

結成当初は、岩田校区老人クラブ連合会の開催する行事に参加していましたが、若竹会としても、より多くの方が参加できる行事を開催しようと決めました。身近なスポーツのグラウンドゴルフや、夏の風物詩の納涼ビール電車の貸切、日帰りバス旅行などを実施してきました。それから徐々に会員も増えてきて、もっと活発にしたいと思い、クラブ活動の財源を増やすため公園の清掃や地域密着資源回収も実施しました。

その成果もあり、現在では様々な取り組みが出来るようになりました。

以下がその取り組みです。

春：○ウォーキングと花見会…岩田校区老人クラブ主催 (令和2年度中止)

○ウォーキングと民族資料館見学

○藤の花鑑賞と宴の会 (令和2年度中止)

○グラウンドゴルフ大会…クラブ会員以外に自治会加入者も用具不要で参加可、参加者全員に賞品あり



花見会

夏：○日帰りバス旅行…クラブから三千円参加補助。クラブ会員以外も参加可 (令和2年度中止)

○芸能祭

○納涼ビール電車…クラブ会員以外も参加可。

市電貸切。この機会に加入すれば安い会員参加費で参加可。 (令和2年度中止)

○盆踊りとビアガーデン…2日間で160杯販売

(令和2年度中止)



納涼ビール電車

秋：○グラウンドゴルフ大会

○資源回収ご協力感謝抽選会…地区お祭と協賛(特等お米からティッシュまではずれなし)…地区に配布するチラシが抽選券代わり(チラシ譲り受け、頼まれ抽選OK)

○じゃんけん大会…地区お祭協賛(トロフィーから参加賞まで) 参加者条件なし (令和2年度中止)

○日帰りバス旅行…岩田校区老人クラブ連合会主催 (令和2年度中止)

○小1と昔の遊びの会(8種類の様々な遊び) (令和2年度中止)



じゃんけん大会

毎月：若竹会ニュース発行…町内回覧でクラブ会員以外の人に活動・行事を広報

毎月：クラブ会員の誕生日に、絵手紙とお祝い品を、訪問して贈る

月2回：サロン「わかたけ」開催…絵手紙、ちぎり絵など

週3回：グラウンドゴルフを公園で実施



サロン「わかたけ」

若竹会 ニュース 6月号

2021年6月吉日 若竹会会長 河野 稔

「若竹会」の活動・行事をお知らせします。皆様のご協力を宜しくお願いします。

※6月の資源回収は、12日（土）です。雨天予備日19日（土）

4月の資源回収実績報告とお礼 …5月は岩田小資源回収のため中止

4月は、総量2,310kg（3月は3,015kg）。売却代金10,850円（3月は13,980円）、市の奨励金予定額は12,500円（3月は16,350円）でした。
多くのご協力をいただき、本当にありがとうございました。今後ともよろしく申し上げます。

◎豊岡公園の清掃活動を行います。

◆ 日時：6月18日（金）午前8時～30分程度 **皆様のご参加をお待ちしています**

◎サロン「わかたけ」を行っています…初心者歓迎！気軽にどうぞ！

◇ 日 時：6月2日（水）と16日（水）午前9時～11時頃まで プレハブにて
☆ 作 品：ぬり絵 ※連絡先：（ ） （ ）

◎グラウンドゴルフを行っています…初心者歓迎！気軽にどうぞ！

◇ 毎週木・土・日曜日の午前8：30～約1時間程度 豊岡公園にて
※用具類は、若竹会で用意しています。

🎂 6月生まれの方 誕生日おめでとうございます 🍰

☆6月生まれの6人の皆さんです。お祝いのプレゼントをお届けします。

🍷 さん（組）🍷 さん（組）🍷 さん（組）
🍷 さん（組）🍷 さん（組）🍷 さん（組）

お知らせ

今年の若竹会行事予定は、コロナ感染対応で以下のようにします。

- 1、恒例の若竹会貸切 「納涼ビール電車」は、中止にします。
- 2、盆踊り協賛 「納涼ビアガーデン」は、「盆踊り開催」にかかわらず中止にします。
- 3、「日帰りバス旅行」は、中止にします。
- 4、10月10日（日）に「資源回収ご協力感謝大抽選会」は、お祭りに関係なく実施します。
- 5、「若竹会総会及び忘年会」は、近場での「宴会場」を借りて行います。

◎豊橋市の「コロナワクチン」一回目の接種スケジュール

区 分	クーポン券発送	予約開始日	接種開始日予定
80歳以上（約3万人）			5月下旬
75歳以上80歳未満（約2万人）	6月 3日	クーポン到着後	6月上旬
70歳以上75歳未満（約2万6千人）	6月10日	〃	6月中旬
65歳以上70歳未満（約2万2千人）	6月17日	〃	6月下旬

※接種予約は、かかりつけの医療機関で行います。（出来かどうか確認すること）

（3）地域密着資源回収（年10回）＝行事経費・景品財源に。盛り上がる行事に。

始めた当初はクラブの財源の足しにと想定していましたが、資源回収のお知らせチラシと共に、ゴミステーションに1週間前からのぼり旗を立て、みなさんが忘れないようにPRに努めたこともあり、今では平岡区内6カ所で年間回収量が4万kgに上り、得られる収入も想定をはるかに超えました。

おかげでいろいろな取り組みができるようになり、充実した景品で地域の参加者に還元することもでき、豊富な品揃えがさらに行事を盛り上げています。

4. 今後の抱負

- ・“近所で気軽に楽しめる”をキーワードに、会員一人一人がクラブの活動に参加することで、地域内でのつながりを深め、ひいては安心して住み続けられるような環境づくりを今後も尽力していきたい。
- ・行事開催前に、全世帯に配布する告知チラシに当日行われるお楽しみ抽選会の抽選券を付けるなど、活動に楽しんで参加できるひと工夫を続けていきたい。
- ・何か小グループでの活動、つながりの輪を、今後は考えていきたい。